

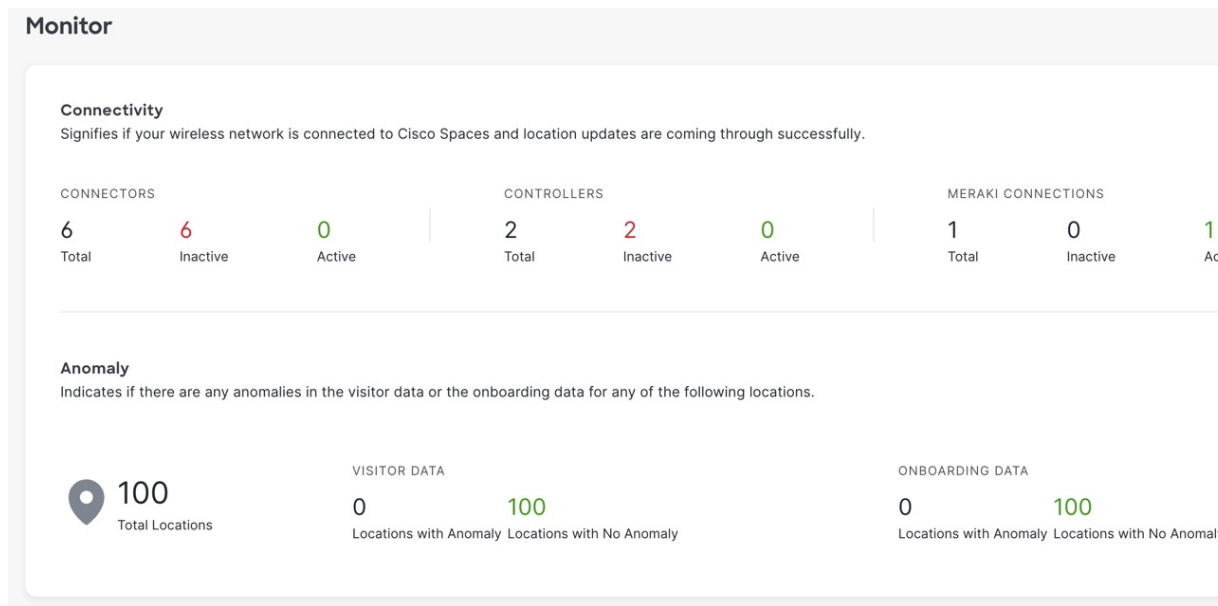


モニタリングとサポート

この章では、Cisco Spaces に表示されるモニタリングの詳細について説明します。

[**Monitor**] ウィンドウにアクセスするには、**Cisco Spaces** ダッシュボードで、左上の3本線のメニューアイコンをクリックし、[**Monitor**] を選択します。

図 1: モニタ (**Monitor**)

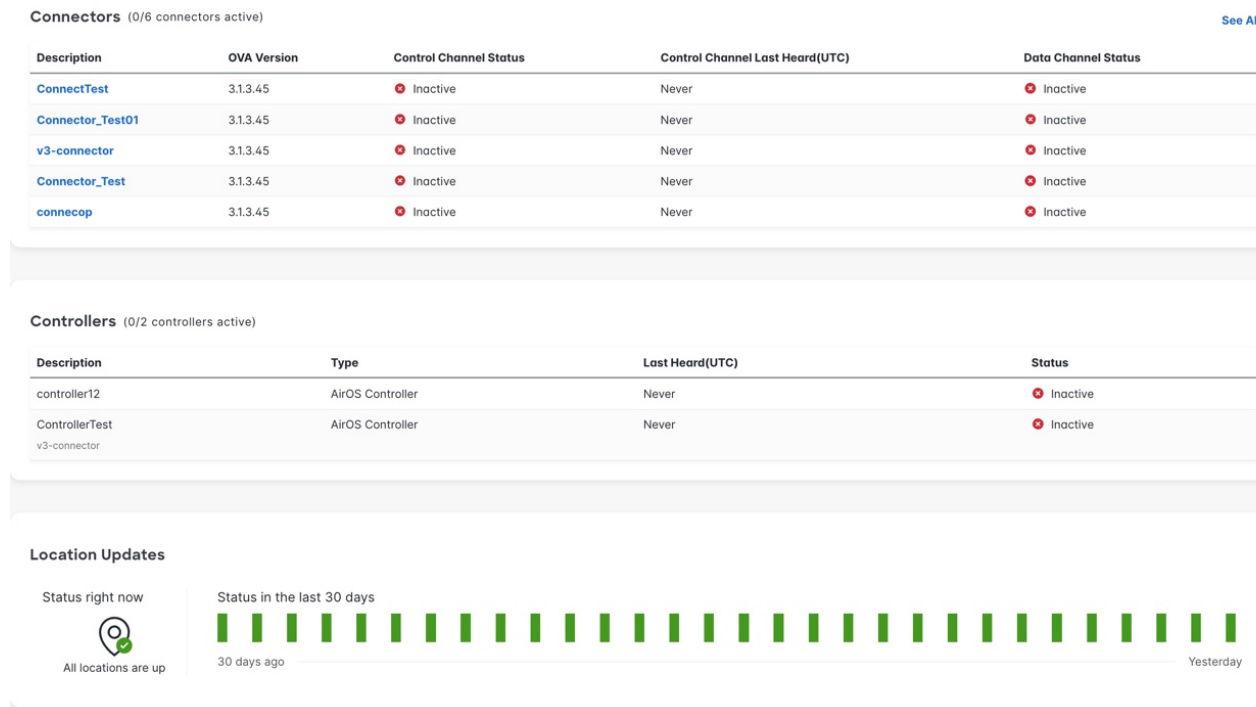


- [モニター \(1 ページ\)](#)

モニター

Cisco Spaces の正常性の詳細とパフォーマンスメトリックをモニターするには、[**Monitor**] 機能を使用します。

図 2: 監視



次の詳細の表示

- **[Connectivity]** : ワイヤレスネットワークがCisco Spacesに接続されており、ロケーションの更新が正常に行われているかどうかを示します。コネクタ、コントローラ、およびMeraki接続の詳細を表示します。
- **[Anomaly]** : ロケーションの更新とインターネットプロビジョニングの現在のステータスを表示します（これは、キャプティブポータルを介した顧客獲得を設定した場合にのみ該当します）。ロケーションの更新とインターネットプロビジョニングがすべてのロケーションで問題なく行われている場合、このセクションは「up」とマークされます。いずれかのロケーションでこのどれも発生していない場合、ステータスは「down」になります。ロケーションの更新とインターネットプロビジョニングの両方がロケーションで行われていない場合、そのロケーションがリストに表示されます。
- **[Connectors]** : アクティブなコネクタを表示します。アクティブなコネクタの説明、OVAバージョン、制御チャンネルステータス、制御チャンネル最終検知（UTC）、およびデータチャンネルステータスを表示します。
- **[Controllers]** : アクティブなコントローラを表示します。アクティブなコントローラの説明、タイプ、最終検知（UTC）、およびステータスを表示します。
- **[Location Updates]** : アクセスできるロケーションの現在のロケーション更新ステータスを表示します。すべてのロケーションからロケーションの更新を受信した場合、このセクションは「up」とマークされ、ステータスは**All Locations Connected**になります。ロケー

ションの更新に問題がある場合、このセクションは「down」とマークされ、ロケーションの更新に問題があるロケーションの総数が表示されます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。